

平成30年度関東中学校体育大会

第42回関東中学校水泳競技大会(案)

1 目的 関東中学校体育大会は、中学校教育の一環として生徒に広くスポーツ実践の機会を与え、体力・技能の向上と、スポーツ精神の高揚を図り、心身ともに健康な生徒を育成する。また、スポーツの交流を通じて各都県間の親睦を図り、生涯スポーツの基礎づくりに寄与する。

2 主催 関東中学校体育連盟 山梨県教育委員会 甲府市教育委員会 山梨県水泳連盟

3 主管 山梨県小中学校体育連盟

4 後援 山梨県公立小中学校長会 公益財団法人山梨県体育協会 山梨日日新聞社 山梨放送

5 会期
 開会式 平成30年 8月 8日(水) 12:15 開式
 競技 8月 8日(水) 13:00 開始
 8月 9日(木) 9:30 開始
 8月10日(金) 9:30 開始
 閉会式 8月10日(金) 16:20 閉式

6 会場 小瀬スポーツ公園水泳場(公認50m)
 〒400-0836 山梨県甲府市小瀬町840番地
 TEL:055-243-3111(代表)

7 競技種目
 自由形 50m 100m 200m 400m 800m(女子) 1500m(男子)
 背泳ぎ 100m 200m
 平泳ぎ 100m 200m
 バタフライ 100m 200m
 個人メドレー 200m 400m
 フリーリレー 4x100m
 メドレーリレー 4x100m

8 競技順序 (リレーの名称変更については、2018年度に改めて行う予定)

8月 8日(水)

1	女子	800m	自由形	予選	5	女子	400m	個人メドレー	予選
2	男子	1500m	自由形	予選	6	男子	400m	個人メドレー	予選
3	女子	50m	自由形	予選	7	女子	4x100m	フリーリレー	予選
4	男子	50m	自由形	予選	8	男子	4x100m	フリーリレー	予選

8月 9日(木)

9	女子	4x100m	メドレーリレー	予選	22	男子	1500m	自由形	決勝
10	男子	4x100m	メドレーリレー	予選	23	女子	50m	自由形	決勝
11	女子	200m	自由形	予選	24	男子	50m	自由形	決勝
12	男子	200m	自由形	予選	25	女子	200m	自由形	決勝
13	女子	200m	バタフライ	予選	26	男子	200m	自由形	決勝
14	男子	200m	バタフライ	予選	27	女子	200m	バタフライ	決勝
15	女子	200m	背泳ぎ	予選	28	男子	200m	バタフライ	決勝
16	男子	200m	背泳ぎ	予選	29	女子	200m	背泳ぎ	決勝
17	女子	200m	平泳ぎ	予選	30	男子	200m	背泳ぎ	決勝
18	男子	200m	平泳ぎ	予選	31	女子	200m	平泳ぎ	決勝
19	女子	400m	個人メドレー	決勝	32	男子	200m	平泳ぎ	決勝
20	男子	400m	個人メドレー	決勝	33	女子	4x100m	フリーリレー	決勝
21	女子	800m	自由形	決勝	34	男子	4x100m	フリーリレー	決勝

8月10日(金)

35	女子	400m	自由形	予選	48	男子	100m	バタフライ	決勝
36	男子	400m	自由形	予選	49	女子	100m	自由形	決勝
37	女子	100m	バタフライ	予選	50	男子	100m	自由形	決勝
38	男子	100m	バタフライ	予選	51	女子	100m	背泳ぎ	決勝
39	女子	100m	自由形	予選	52	男子	100m	背泳ぎ	決勝
40	男子	100m	自由形	予選	53	女子	100m	平泳ぎ	決勝
41	女子	100m	背泳ぎ	予選	54	男子	100m	平泳ぎ	決勝
42	男子	100m	背泳ぎ	予選	55	女子	200m	個人メドレー	決勝
43	女子	100m	平泳ぎ	予選	56	男子	200m	個人メドレー	決勝
44	男子	100m	平泳ぎ	予選	57	女子	400m	自由形	決勝
45	女子	200m	個人メドレー	予選	58	男子	400m	自由形	決勝
46	男子	200m	個人メドレー	予選	59	女子	4×100m	メドレーリレー	決勝
47	女子	100m	バタフライ	決勝	60	男子	4×100m	メドレーリレー	決勝

9 参加資格

(1) 都県中学校体育連盟の学校に在学し、当該競技要項により、関東中学校体育大会の参加資格を得た者とする。参加をする生徒は、学齢・修業年限が一致していること。ただし、その年度の6月30日までに、都県中学校体育連盟を通じて(公財)日本中学校体育連盟に申し出、承認を得た生徒についてはこの限りではない。

(2) 夏季大会に限り、同一年度の参加は全競技を通じて一人1回とする。

(3) 大会参加料を納めること。(登録選手は、1人一律2,000円。リレー種目の補欠も同様。)

(4) 参加資格の特例

学校教育法134条の各種学校(1条項以外)に在籍し、各都県中学校体育連盟の予選大会に参加し、関東中学校体育大会への参加資格を得た者。

参加を希望する各種学校は、以下の条件を具備すること。

(ア) 関東大会の参加を認める条件

a: 関東中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

b: 参加を希望する学校にあっては、学齢・修業年限が一致していること。また、連携校との生徒による混成は認めない。

c: 各学校にあっては、部活動が学校教育の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員・部活動指導員のもとに適切に行われており、運営が適切であること。

(イ) 関東大会に参加した場合に守るべき条件

a: 関東中学校体育連盟大会要項及び規則を遵守するとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

b: 大会参加にあっては、責任ある校長・教員・部活動指導員が引率するとともに、万一事故の発生に備え、傷害保険等に加入するなど万全の事故対策を立てておくこと。

c: 大会に参加する経費は、当該校が負担すること。

(5) 各都県全国大会予選大会で予選・決勝を問わず、第58回全国中学校水泳競技大会の標準記録を一種目でも突破(含む同記録)した者及びチームは参加できない。

(6) 個人情報の取り扱い(利用目的)

大会主催者は、個人情報保護条例に関する法令を遵守し、関東中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得する個人情報について適正に取り扱う。また、取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表・記録発表(記録集)等、その他、競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。大会に参加する各選手はこれに同意する。

10 参加制限・プログラム編成

(1) 1校1種目3名、1人2種目(リレー種目は除く)までとする。

(2) 男女各種目のエントリーは、各都県6名までとする。ただし、800m自由形、1500m自由形、400m個人メドレーは、各都県3名までとし、リレー種目は各都県3チームとする。

(3) リレー種目については、6名まで申し込むことができる。出場資格を得たチームの中で、全国大会

に出場する者がいる場合、その者を除いてチームを編成することができる。

(4) エントリー数に満たないレーンや空きレーンについては、開催都県で補充することができる。

(5) 各都県エントリータイムの早い順に最終組 1組で編成する。ただし、800m・1500m自由形は、都県に関わらず単純方式で編成する。

11 監督・引率

(1) 参加選手の監督・引率は、出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承認書)」様式6に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。

「部活動指導員」とは、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者をいう。

(2) 監督・引率の特例

関東中学校体育大会の個人種目への生徒参加について、日常指導している校長・教員・部活動指導員が引率できず、校長がやむを得ないと判断した場合に限り「関東中学校体育大会監督・引率細則」により、校長が引率者として承認した保護者及び外部指導者の引率を認める。ただしその場合は、当該の校長は当該中学校体育連盟と協議し、様式2, 3, 4, 5をもって監督依頼をしなければならない。

引率者としての外部指導者は、「外部指導者の規程」による。

平成15年4月1日から施行する

部活動指導員の規程は平成30年4月1日から施行する。

(3) 関東中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ) トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとしている。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。

なお、外部の指導者は校長から暴力等に関する指導処置を受けていないこととする。

12 競技規則・競技方法

(1) 2018年度 公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

(2) 男女別学校対抗とする。

(3) 予選は各種目ともタイムレースで行う。予選は9レーンで行う。

(4) 決勝には、予選の結果上位9名(9チーム)が出場できる。ただし、棄権者が出た場合は、次点上位より順次出場権を与える。また同記録で定員より増加した場合には、スイムオフを行う。ただし、800m・1500m自由形は抽選とする。補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決める。

13 表彰

(1) 個人種目成績……各種目とも決勝上位3位までにメダル並びに賞状を授与し表彰する。4位から8位までには賞状を授与する。また、大会記録を樹立した者(チーム)には賞状を授与し表彰する。なお、新記録証は、同一種目・距離において1人1枚授与する。

(2) 総合成績……男女優勝校には優勝旗・優勝杯、併せて男女とも2位から8位の学校に賞状を授与し表彰する。

14 優勝校の決定

種目ごとに1位8点、2位7点……8位1点(ただし、リレー種目は1位16点、2位14点……8位2点)とし、総合得点の最も多い学校を優勝校とする。総合得点が同じ場合は、次の順に従って決定する。

(1) リレー種目による得点が多い学校

(2) 入賞者数の多い学校(リレーは1人とする)

(3) 1位の数が多い学校

(4) 2位の数が多い学校(以下8位までこれにならう)

15 監督者会議

(1) 日 時:平成30年8月 8日(水)午前10:00開始

(2) 場 所:小瀬スポーツ公園武道館 第1会議室(TEL055-243-3115)

(3) 参加者:各都県中体連水泳専門部代表者

(4) その他:各都県代表者は、参加校に監督者会議資料を配布する。

16 参加申込み

- (1) 参加校は、所定の申込用紙に必要事項を記入の上、参加料を添えて各都県中体連水泳委員長に申し込む。
- (2) 各都県委員長は、一括して所定の申込用紙に必要事項を記入の上、(4)に提出する。参加料についても、一括して大会実行委員会名義の銀行口座に入金する。
- (3) 締切りは、平成30年7月28日(土)正午必着とする。
- (4) 申込先

【参加申し込み先】 〒409-1203
 山梨県甲州市大和町初鹿野1643 / 甲州市立大和中学校内
 山梨県小中学校体育連盟水泳専門部(志村 勝久)
 電話: 0553-48-2022 / FAX: 0553-48-2144

【参加料振込先】 ゆうちょ銀行 (記号10860・番号17764181・普通預金)
 口座名義: 第42回関東中学校水泳競技大会準備委員会

17 開場及び練習時間

		8月7日(火)	8月8日(水)	8月9日(木)	8月10日(金)
選手・監督 両施設/開場時間		13:00	8:30	7:30	7:30
ア ッ プ	25mプール	13:00~17:00	9:00~18:00	8:00~18:00	8:00~16:00
	上記時間の内、指示のあった時間帯を除く。				
	50mプール	13:00~17:00	9:00~12:30 17:00~18:00	8:00~9:00 16:20~18:00	8:00~9:00
プール閉鎖時間		17:15	18:15	18:15	17:15
一般/武道館開館時間		13:00~17:00	11:00~18:00	9:00~18:00	9:00~17:30
一般/スタンド開放時間		13:30~17:00	9:30~18:15	8:30~18:15	8:30~17:15
第1,3駐車場開門時間		7:00~22:00	7:00~22:00	7:00~22:00	7:00~22:00

混乱を避けるため、入場は選手を優先する。

公式スタート練習を行う。

選手控え場所・スタンドは都県ごとに定められた場所のみ使う。都県別割当は、会場に掲示する。

18 リレーオーダー票の提出締切り

種 目	予 選	決 勝
フリーリレー	8日(水) 12:00	9日(木) 12:00
メドレーリレー	9日(木) 8:40	10日(金) 12:00

リレーオーダー票提出後の変更は原則認めない。傷病などの理由により、やむを得ず変更する場合は、監督名により文書で提出する。その場合は1回のみ変更を認める。

19 開閉会式の参加

開会式: 前年度優勝校(男女各2名) 各都県代表選手(男女各5名)

閉会式: 男女別総合成績3位までの学校(優勝校3名、2,3位各1名)

各都県代表選手10名(男女各5名)

20 宿泊・弁当

別紙/宿泊・弁当要項を参照のこと

21 問合せ先

〒409-1203 山梨県甲州市大和町初鹿野1643 / 甲州市立大和中学校内
 山梨県小中学校体育連盟水泳専門部(志村 勝久)
 電話: 0553-48-2022 / FAX: 0553-48-2144

22 その他

大会期間中における参加者の事故等については、「独立行政法人日本スポーツセンター法」の適用を受ける。参加者・引率者ともに任意の傷害保険に加入し、参加することが望ましい。